

(別紙1)

事業報告書

事業名	福島を知る写真展および講演会開催事業
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附（子ども分野）
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>福島のことを他人事と思わない人たちの輪を香川の中に広げて福島の子どもたちの応援団を増やし、息長い被災地支援の機運を醸成するとともに、県民の防災意識の向上を図ることを目的とする。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <p>香川県内の幅広い年代の人たち</p>
具体的な事業内容	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p>写真展:「…あの日から今日まで～全町避難の町・福島県富岡町」 日時:2023年3月3日(金)～5日(日) 会場:瓦町 FLAG アートステーション ギャラリー 講演会:「うつろいゆく風景と土地の記憶～福島県富岡町から」 講師:秋元菜々美さん 日時:2023年3月5日(日)13:30～16:00 会場:瓦町健康ステーション 大会議室2</p> <p>写真展参加者は3日間で262名、 講演会参加者オンライン参加11名を含め58名</p> <p>広報チラシ11,000部を作成し、支援者・支援団体に郵送するとともに県内各所に配布した。講演会はオンライン参加も可能なハイブリッド形式で開催した。</p>
事業実施の果	<p>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</p> <p>写真展を見て、富岡町では今なお多くの住民が故郷に帰還できていない現状を初めて知ったという方も多かった。おりしも南海トラフ巨大地震をとりあげたTV特集があったためか、「他人ごとではない」と語る方もおられ、改めて震災当時のことに思いを馳せる機会とすることができた。</p> <p>講演会では、震災当時中学生だった秋元さんから、ふるさとの失われた風景に抱いている思い、福島県富岡町から発信することで、多くの人に他人事ではなく、自分の問題としてかんがえてほしいということ、また、情報がきちんと明らかにされ、民主的な議論によってみんなで物事を決めて行ける社会にしたい、ということが語られた。</p> <p>参加者からは、「福島の人のお話を直接聴くことで、福島のことを自分のこととして考えることができた」「福島のことを忘れないようにしたい」「若い人がしっかり考えていることがわかり、希望が持てた」などの感想が寄せられた。</p>

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
2022年 6月～7月	写真展の実施内容について検討	当団体 ボランティア	10人
8月	テーマを決定。写真の準備、講師依頼等について具体的な内容を打ち合わせ	当団体 事業担当者	2人
10月	ギャラリー、講演会場を予約	当団体 ボランティア	10人
12月	広報チラシを作成	当団体 ボランティア	20人
2023年 1月	広報チラシの郵送・配布などの広報活動	当団体 ボランティア	20人
2月	写真パネルの制作	当団体 ボランティア	320人
3月	写真展運営 事業の振り返り	一般県民 当団体 ボランティア	10人

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★ 127,000	分野指定寄附 100,000、団体指定寄附 27,000
自己資金計	136,355	①+②+③+④
① 参加料収入	0	
② 会費等	120,355	当会会計より
③ 寄附金等	16,000	会場設置募金箱への寄附
④ その他		※内容を具体的に記載してください。
その他助成金等収入計		①+②+③
① 補助金収入		
② 委託金収入		
③ その他		※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入		
合 計	263,355	

(注) その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
使用料	30,410		ギャラリー、クリエイティブルーム 26,860 円、健康増進センター会議室 3,550 円
印刷製本費	43,600		チラシデザイン印刷 29,370 円、写真プリント 12,790 円、カーコピー 1,440 円
通信運搬費	69,376	分野指定 50,000	チラシ約 850 通郵送 68,276 円① 講演会ハイブリッド開催用 Zoom1 カ月契約 1,100 円②
旅費	75,040	分野指定 50,000	講師旅費 50,340 円③ 写真展ボランティアスタッフ 14 名分交通費 24,700 円④
講師謝金	30,000	団体指定 27,000	
消耗品費	14,929		写真パネル材料費 8,799 円、チラシ郵送用封筒 2,284 円、写真展示用品 3,846 円
合 計	263,355	★ 127,000	

★の金額は一致するようにしてください。